

## 「港湾都市横浜の空間形成史」

近代の港町として知られる横浜を港湾都市として捉え直し、その形成過程を港湾と後背地の関係性に着目して歴史的に考察します。また従来、詳細に論じられることのなかった港湾施設そのものに焦点を当て、開港から昭和初期までの変遷過程を辿り、その後の再生事例を紹介しながら今後の港湾都市のあり方について考えます。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時：2018年7月21日（土）15：00～17：00
- 講師：石渡雄士（法政大学エコ地域デザイン研究センター客員研究員）
- 会 場：法政大学市谷田町校舎 4階 T413 教室
- 参加費：500円（学生無料）



※この案内をメールで受け取ることが可能でしたらアドレスを mukuri\_d@yahoo.co.jp 宛にご送信いただけましたら幸いです。事務作業と費用の面で大変助かります。金田